

学問の神・天神様

昭和村ボランティアガイドの会

会長 角田 勝美

どの地区の鎮守様にも見られる光景であるが、椽久保千賀戸神社にも、神社本殿の回りに左から数えて、二十五社の神祠が並んで祀られている。これは明治一〇年頃官庁より、地区の所どころに祀られている神祠を、神社の境内に集めて祀るようにと、お達しがあつて集めて祀つた神である。この神が二五社あり最後に並んでいる神祠が、学問の神「天神様」、菅原道真を祀つた神で、道真が好んだ梅の木がそばに植えられている。



千賀戸神社の天神様

次に菅原道真について述べてみると、平安時代(西暦八四五～九〇三)に活躍した学者である。道真はもともと土師氏の家系で一四世の野見宿禰が、近習者の

殉死を埴輪に変えて以来、葬送で仕えた家系であつた。

菅原氏への改姓は、貴族間で火葬の採用によって土師氏の葬送担当者としての勢力を失い改姓を願ひ出て認められ、道真の曾祖父より、菅原と称す。

道真は、平安時代の大学寮という組織の中の紀伝道で文学を学び、文章博士となり中国の文学、歴史を講じたり、自ら編集した「菅原文章」全一二巻「菅家後集」全一卷という漢詩文集があり、平安文学に燦然と輝く漢詩人であつた。「百人一首」の「このたびは幣もとりあへず手向山、紅葉の錦、神のまにまに」を詠じ和歌によつて歌人としての側面が知られている。

また、道真は英邁で名高く宇多天皇に見出され、蔵人頭として天皇の側近となり、以後右大臣に昇進し政治家、官僚としての側面が強くなる。反面中傷に晒され藤原氏の策謀により、太宰権師として都から左遷され失脚する。 滝川幸司著参照

*幣：神にささげる絹
*英邁：特別に才知が優れていること。

*土師：古代の氏族・埴輪・土器などを作って朝廷に仕えた氏族。



地域包括支援センターだより

実践！介護予防 みんなで楽しくサロン活動♪

今月は、令和元年11月に新たに立ち上がった「ハンドメイドカフェ」を紹介します。

■場所 地域活性化センター

■日時 第1・3・4水曜日 午後1時30分より

ここが私たちの魅力

○主な活動内容はハンドメイド作品の作成とヨガ活動です。今までに作った作品はタイルクラフトやデコパーージュ、クラフトテープを使って季節に合ったクリスマスリースやお雛様などを作成しています。

そして、毎回ハンドメイド作業終了後20分間をヨガ

の時間に設定しています。サロン参加者の中にヨガに詳しい方がいるため、その方の指導のもと、呼吸、姿勢、瞑想を組み合わせ心身の緊張をほぐし、リフレッシュしています。

○参加者の年齢層は、50歳代から60歳代で構成されています。

みんなの声(サロン参加者)

「自宅にいるとなかなかできないこともここに来るとできるから楽しい」「新しいことができ刺激になる」「話しながら楽しく取り組める」等



デコパーージュで空き缶を華やかに



作業後はヨガでリフレッシュ



地域包括支援センターはサロンを応援しています！